

社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構が認定登録する

# 「建築高力ボルト接合管理技術者」

## 2011年度認定考査受験案内

社団法人日本鋼構造協会では、建築関係各団体、学識経験者、行政の参加の下に、建築鉄骨品質管理機構を設置し、建築鉄骨の適正な品質を確保することによって鉄骨造建築物の品質保証体制を確立するために、建築鉄骨関連の各種技術者制度を実施しており、現在、**建築高力ボルト接合管理技術者**、**建築鉄骨製品検査技術者**、**建築鉄骨超音波検査技術者**及び**鉄骨工事管理責任者**の4技術者資格があります。

高力ボルト接合は、溶接と並んで鋼構造物の主要な接合法であり、主として工事場で使用されています。溶接に比べれば施工管理ははるかに容易であり、一般的には接合部の信頼性も高いものです。しかし、接合面の表面処理や組立て、高力ボルトの締付け等適切な管理が不可欠な項目があり、この点が不十分な場合には品質上の問題が生じてきます。そこで、高力ボルト接合の基本的な知識を確実に習得し、現場での施工管理に役立てて頂くために本技術者制度が設けられています。

本資格は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・社団法人公共建築協会発行の「建築工事監理指針（上巻第7章 鉄骨工事）」に、鉄骨工事に関連する主要な管理技術者の一資格として位置付けられており、公共工事はもとより一般の鉄骨工事においてもその必要性が認識され、すでに6,000名を超える管理技術者を認定しています。

また、財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター監修・榊ぎょうせい発行の『建築工事施工計画等の報告と建築材料試験の実務手引』では、「鉄骨工事施工計画報告書」に記入する高力ボルト接合施工工事施工管理責任者の資格として、本資格を明示しています。

この案内は、新たに「**建築高力ボルト接合管理技術者**」資格を取得されようとする方が、認定登録に必要な認定考査を受験されるための案内であり、2011年度に実施予定の認定考査(講習及び試験)の内容と申し込み方法などが記載されております。

本認定考査の受験合格者は、合格が発表された後、社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構に認定登録申請を行い、建築鉄骨品質管理機構の認定委員会で認定を受け、**建築高力ボルト接合管理技術者**として登録することによって、本資格者として業務に従事することができます。

関連技術者の皆様におかれましては、上記の状況をご認識いただき、是非この機会に受験されますようご案内いたします。

### 【実施団体】

社団法人日本鋼構造協会 建築鉄骨品質管理機構

建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9F

TEL:03-5919-1539 FAX:03-5919-1536

<http://www.jssc.or.jp>

※新規受験の申込みはホームページにて受け付けています。(郵便での申し込みも可)